

人のぬくもりと
ふれあいが奏でる躍動のまち
丹波高原文化の郷●京丹波

広報 京丹波

KYOTAMBA

NO.72

10月号

2011年10月13日発行

仲間たちとの
楽しい思い出
「体育祭」



特集

決算



今月の表紙

9月15日、蒲生野中学校で行われた「体育祭」。全校生徒が3組に分かれ、仲間たちとの友情や学年を超えた絆を深めながら、各種目で熱い戦いを繰り広げました。(関連記事を17ページに掲載)

【特集】平成22年度

決算

監査委員の決算審査を経て、九月の議会定例会で平成二十二年年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。歳出決算額は、一般会計が二二七億五、八八七万円(二万円未満四捨五入、以下同じ)、特別会計が七十三億二、八〇九万円(財産区会計除く、以下同じ)になりました。

用語解説
【経常収支比率】財政構造の弾力性を示す指標。人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税や地方交付税など毎年度経常的に収入できる一般財源がどの程度使われたかを表す比率。
【実質公債費比率】公債費(借入金)による財政負担の程度を示すもので、起債制限比率に反映されない公営企業の公債費への一般会計繰入金などの公債費類似経費を算入した比率。

歳入

歳入には、町税など町が自らの力で調達できるお金(自主財源)と、国や府から交付されたり、割り当てられたりするお金(依存財源)があります。グラフのとおり、自主財源は歳入全体の二三・

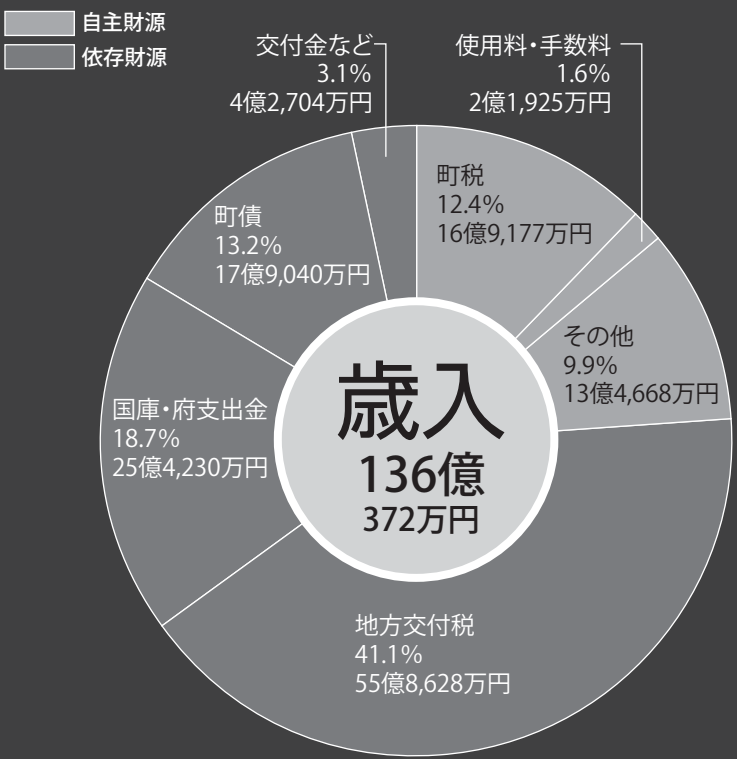
九%で、残り七六・一%は国・府支出金(負担・補助・委託金)や町債(借入金)、地方交付税などに頼っている状況です。

自主財源の柱である町税は、収入額が十六億九、一七七万円、年度内に収入できなかった額が二億九、七二九万円、不納欠損額が八四五万円。京都地方税機構を設置して専門的に滞納整理業務をしたことで一定の効果が表れていますので、今後も税負担の公平性確保に向けて滞納への厳正な対応に努めるとともに、法令に基づいた適正な処理を行います。

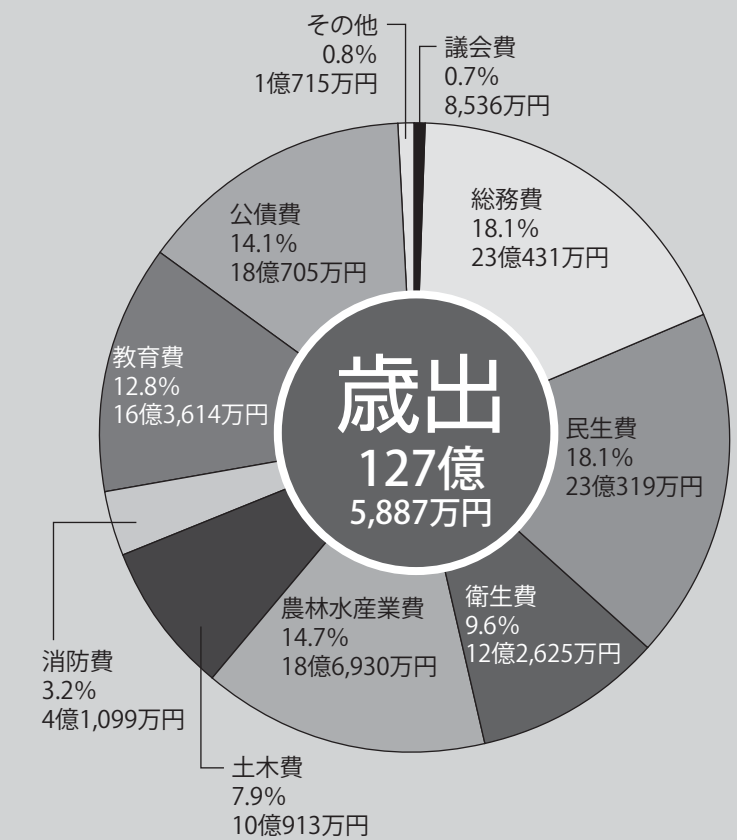
一方、財源の中で最も多くを占める地方交付税は、雇用対策・地域資源活用臨時特例費などにより前年度に比べ四億三、三六六万円の増。国・府支出金も六億二、四〇万円の増となりましたが、交付金などは自動車重量税と税のエクォー減税の影響などから四、七九二万円の減となりました。

国や府への依存率が高い本町にとっては歳入の確保が厳しさを増すことが予想されますので、今後より一層、財政基盤の強化に向けた取り組みを進めていきます。

一般会計歳入



一般会計歳出[目的別]



歳出

歳出総額は二二七億五、八八七万円、歳入から歳出と平成二十三年度へ繰り越した事業費(二億六、二三八万円)を差し引いた実質収支額は、六億八、二四七万円の黒字となりました。また、経常収支比率は七八・五%で、前年度に比べ

四・四ポイント改善。地方財政健全化法に基づく指標は、実質公債費比率が一七・〇%、将来負担比率が二五四・八%で、いずれも早期健全化基準を下回るなど、着実に改善が図れました。(詳細は八ページ参照)

このほか、町債残高は二五億五、五七七万円で、前年度末残高から二億九、九七六万円の増。基金(貯金)残高は三、六六八万円で、前年度末残高から九億四、九九九万円の増となりました。引き続き行政改革大綱に基づく経常的な経費の節減に努めるとともに、将来の負担軽減を図るため、財政健全化に向けた対策を積極的に取り組んでいきます。

二十二年歳出の主なもの、財政調整基金積立(五億九、二〇八万円)、みずほ保育所建設費(三億五、二五二万円)、瑞穂小学校整備に関する経費(六億四、〇一六万円)、瑞穂中学校屋内運動場改築・グラウンド整備(三億三、二〇万円)、住宅用太陽光発電システム設置補助金(三、三二二万円)、児童手当・子ども手当給付費(二億二、四二四万円)、ケーブルテレビ拡張整備費(九億一、五二八万円)、中山間地域等直接支払交付金(一億一、三三五万円)などで、費目別には次ページのとおり支出しました。

NO.72 CONTENTS

- 2 【特集】決算
- 9 交通手段確保に関する懇話会が提言「デマンドバスなどの社会実験で住民ニーズの検証を」
- 10 シリーズ 京丹波の心を伝える「国民文化祭」と「食の祭典」の魅力を探る
- 13 素敵な出合いを演出し、パートナーづくりを支援する「出合いサポート事業」
- 14 京丹波町職員の給与の状況を公表します
- 16 Dr's Message いきいき健康術
- 17 FLASH KYOTAMBA TOWN NEWS 2011
 - 子どもたちが楽しむ秋の恒例行事 一体育祭・運動会
 - 和知小児童が陶器づくりに挑戦 一南丹美術工芸パートナーズスクール
 - 実地研修で京丹波町の農業技術を学ぶ 一農商工連携等人材育成のための実地研修会
 - 深刻化する獣害対策について学ぶ 一獣害対策講習会と彼岸花を見よう
 - 自然を満喫する音楽イベント 一和音祭
 - 友好町・双葉町を元気付けるために 一交流・支援団が避難所を訪問
 - 百歳の長寿を祝う 一敬老祝賀訪問
- 20 秋の丹波路を駆け抜ける「2011京都丹波ロードレース」を開催します

農林水産業費 18億6,930万円

農業委員会運営に関する経費……………1,049万円
 農業総務費(職員給与など)……………6,277万円
 マスターズハウス管理運営委託料……………400万円
 京都・丹波食彩の工房管理運営委託料……………990万円
 瑞穂町農業公社・丹波ふるさと振興公社運営補助金
 ……………1,750万円
 有害鳥獣被害防止施設設置事業補助 …………… 829万円
 (金網、電気柵など)
 農業機械導入補助金 ……………751万円
 中山間地域等直接支払交付金……………1億1,385万円
 水田農業構造改革対策助成事業…………… 1,725万円
 (特産物作付奨励、国産飼料推進)
 京野菜こだわり産地支援事業補助金……………2,443万円
 農地・水・環境保全向上対策事業負担金…………… 991万円
 京の米産地づくり事業補助金……………704万円
 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業補助金…………… 830万円
 命の里事業(農業生産基盤整備、里力再生)…………… 1,079万円
 その他農業振興に関する経費……………2,156万円
 (農業後継者育成事業補助など)
 畜産業に関する経費……………894万円
 (堆肥による土づくり事業補助など)
 農道安柄里坂原線道路改良工事……………1,007万円
 ため池改修工事(知野辺)……………3,937万円
 南丹区域農用地総合整備事業負担金……………1,974万円
 下水道事業特別会計への繰出金……………2億149万円
 (農業集落排水)
 その他農地保全などに関する経費……………4,020万円
 (土地改良区運営補助など)
 山村開発センターの管理……………1,169万円
 農村情報施設管理費(職員給与など含む)……………1億2,224万円
 山村振興対策に関する経費……………9万円
 ケーブルテレビ拡張整備に関する経費…………… 9億1,518万円
 林業総務費(職員給与や林業振興会負担金など)…………… 2,109万円
 公有林整備事業委託料…………… 1,549万円
 緑の公共事業補助金(間伐21haなど)…………… 415万円
 林道峰線開設工事(和知地区広瀬)……………2,889万円
 有害鳥獣捕獲事業……………3,400万円
 (駆除報奨、クマ対策、捕獲委託など)
 森林整備地域活動支援交付金……………2,371万円
 その他林業振興に関する経費……………3,406万円
 (林道維持管理、緑の担い手育成など)
 わち林業センターの運営費……………296万円
 内水面漁業振興対策事業補助金……………234万円
 (和知・由良川漁協への補助)



平成22年度決算の審査意見書を寺尾町長に提出する船越監査委員(役場町長室・蒲生)

衛生費 12億2,625万円

保健衛生総務費(職員給与など)…………… 9,453万円
 検査検診委託料……………5,061万円
 予防接種業務委託料……………2,303万円
 食生活改善推進事業委託料……………65万円
 特定保健指導・特定健診委託料……………1,135万円
 その他保健・予防に関する経費……………1,484万円
 (妊婦健診助成など)
 合併浄化槽設置補助金……………714万円
 住宅用太陽光発電システム設置補助金……………332万円
 下水道事業特別会計への繰出金……………4,923万円
 (浄化槽市町村整備推進)
 その他環境衛生に関する経費…………… 247万円
 (狂犬病予防注射や水質検査委託など)
 南丹病院負担金……………1,600万円
 京丹波町病院会計運営補助……………2億5,396万円
 (出資金・利子含む)
 国民健康保険特別会計への繰出金……………6,145万円
 (直診勘定分)
 その他診療所に関する経費(事務経費など)……………47万円
 保健センターの管理…………… 1,242万円
 船井郡衛生管理組合分担金……………2億6,329万円
 ごみ処理手数料……………3,796万円
 生ごみたい肥化容器購入助成金……………51万円
 その他ごみ処理対策に関する経費……………253万円
 (資源ごみ集団収集助成など)
 水道事業特別会計への繰出金……………3億2,049万円

労働費 1,421万円

緊急雇用創出事業委託料…………… 823万円
 その他労働対策に関する経費……………598万円

一般会計
【主なもの】

こう使った127億円

戸籍住民基本台帳管理に関する経費……………3,426万円
 (職員給与など含む)
 参議院議員通常選挙に関する経費……………1,414万円
 京都府知事・府議会議員選挙に関する経費……………1,327万円
 その他選挙に関する経費……………51万円
 各種統計調査(国勢調査など)に関する経費……………729万円
 監査委員に関する経費……………59万円

民生費 23億319万円

社会福祉総務費……………2億6,914万円
 (職員給与や在宅介護支援センター運営、民生児童委員の活動補助など)
 国民健康保険特別会計への繰出金……………9,681万円
 (事業勘定分)
 和知高齢者コミュニティセンター管理運営委託料など
 ……………75万円
 共同作業所運営委託料…………… 986万円
 重度心身障害者通院通所支援事業委託料……………571万円
 重度心身障害老人健康管理事業給付費……………2,933万円
 心身障害者医療給付費……………4,525万円
 自立支援医療給付扶助費…………… 1,090万円
 障害者自立支援給付費……………2億5,181万円
 その他障害福祉に関する経費…………… 4,618万円
 (日常生活用具の給付など)
 外出支援・食の自立支援事業委託料……………2,189万円
 シルバー人材センター運営補助金……………630万円
 老人クラブ連合会活動補助金……………406万円
 後期高齢者医療に関する負担金・繰出金……………2億3,716万円
 老人医療給付費…………… 3,018万円
 老人ホーム措置費…………… 629万円
 介護保険特別会計への繰出金…………… 2億7,504万円
 その他老人福祉に関する経費(長寿者報償など)……………493万円
 国民年金事務に関する経費……………85万円
 すこやか祝金…………… 835万円
 京都子育て医療・すこやか子育て医療給付費……………3,439万円
 児童手当給付費……………1,678万円
 子ども手当給付費……………2億736万円
 その他児童福祉に関する経費……………1,753万円
 (チャイルドシート購入助成など)
 母子父子福祉に関する経費……………1,048万円
 (母子医療給付費など)
 保育所の運営管理(職員給与など含む)……………3億332万円
 みずほ保育所建設に関する経費……………3億5,252万円

議会費 8,536万円

議会運営に関する経費……………8,536万円
 (議員報酬や職員給与など含む)

総務費 23億431万円

一般管理に関する経費……………4億5,902万円
 (職員給与や区長会の運営補助、土地開発公社など各機関への負担金など)
 広報京丹波(お知らせ版含む)の発行……………340万円
 例規集サポートシステム委託料……………395万円
 その他文書広報に関する経費……………115万円
 財政管理・会計管理に関する経費……………131万円
 財産管理に関する経費……………13億2,167万円
 (町有財産管理、基金積立金など)
 鉄道開通100周年記念事業補助金…………… 300万円
 京都丹波ロードレース運営補助金…………… 54万円
 山陰本線複線化促進協議会など各機関への負担金
 ……………26万円
 その他総合企画に関する経費……………213万円
 町有財産解体工事(町保有建物3棟)……………568万円
 支所の管理に関する経費……………1億6,480万円
 (職員給与など含む)
 公平委員会に関する経費……………2万円
 グリーンランドみずほ管理運営委託料……………2,300万円
 グリーンランドみずほ施設等改修工事……………587万円
 (グラウンドゴルフ場拡張など)
 街灯設置補助金・防犯協会負担金など……………347万円
 交通対策費…………… 337万円
 (交通指導員運営経費、交通安全協会運営補助など)
 町営バス運行事業会計への繰出金……………4,378万円
 自治振興補助金……………476万円
 住民自治組織まちづくり交付金・地域力向上事業助成金など
 ……………168万円
 ホームページの再構築…………… 349万円
 行政情報システムの管理など……………4,812万円
 情報化推進に関する経費……………1,775万円
 (地域イントラネット・インターネット運営など)
 国際交流協会への補助金…………… 300万円
 生涯学習推進に関する経費…………… 318万円
 (人権政策の推進など)
 税務に関する経費(職員給与など含む)……………1億585万円

【特集】平成22年度 決算

| ■会計別歳出決算額 | |
|---------------------|--------------------|
| 会計名 | 本年度 |
| 一般会計 | 127億5,887万円 |
| 特別会計・企業会計 | 73億1,809万円 |
| 国民健康保険事業(事業勘定) | 17億8,004万円 |
| 国民健康保険事業(和知診療所勘定) | 2億66万円 |
| 国民健康保険事業(和知歯科診療所勘定) | 6,773万円 |
| 老人保健 | 208万円 |
| 後期高齢者医療 | 1億8,368万円 |
| 介護保険事業(事業勘定) | 18億945万円 |
| 介護保険事業(サービス事業勘定) | 721万円 |
| 介護保険事業(老健施設サービス勘定) | 1億1,352万円 |
| 水道事業 | 12億7,318万円 |
| 下水道事業 | 9億3,685万円 |
| 土地取得 | 5,893万円 |
| 育英資金給付事業 | 297万円 |
| 町営バス運行事業 | 7,787万円 |
| 国保京丹波町病院 | 8億392万円 |

国民健康保険事業

事業勘定分の歳入は十七億九、八八万円、そのうち国民健康保険税収入が三億九、六六七万円(二・二%)。歳出は十七億八、〇〇四万円、主なものは保険給付費十一億九、〇九五万円、後期高齢者支援金二億七九万円、人間ドック助成や特定健康診査など

特別会計決算の概要

の保健事業費三、五九七万円となりました。

和知診療所勘定は歳入歳出共に二億六六万円。歳入の主なもの、診療収入一億四、五四五万円、一般会計などからの繰入金五、二六五万円、公債費を除いた歳出額は一億九、九八七万円となりました。

和知歯科診療所勘定は共に六、七三三万円、公債費を除いた歳出額は六、六六六万円でした。

老人保健

歳入歳出共に二〇八万円、一般会計への繰出金などに支出しました。

後期高齢者医療

歳入は一億八、六〇九万円、そのうち保険料収入が一億二、六八〇万円(六八・一%)。歳出は一億八、三六八万円、後期高齢者医療広域連合への納付金一億八、〇三九万円が全体の九八・二%を占めました。



平成22年度決算について審議する議会の決算特別委員会(役場議場・蒲生)

教育費

16億3,614万円

教育総務費(職員給与や教育委員報酬など)…1億5,938万円
育英資金給付事業特別会計への繰出金…144万円
瑞穂小学校整備に関する経費…6億4,016万円(多目的ホール整備含む)
小学校の管理に関する経費…1億2,943万円(職員給与など含む)
小学校の教育振興に関する経費…4,072万円(教材、通学バス補助金など)
瑞穂中学校屋内運動場改築・グラウンド整備…3億310万円
その他中学校の管理に関する経費…6,438万円(職員給与など含む)
中学校の教育振興に関する経費…5,867万円(外国語指導助手報酬、教材、通学バス補助金など)
幼稚園の管理運営に関する経費…5,921万円(職員給与など含む)
婦人会活動推進補助金…120万円
町文化協会活動推進補助金…20万円
伝統芸能等保存活動補助金…23万円
青少年育成協会への補助金…50万円
人権啓発推進協議会への補助金…100万円
国民文化祭実行委員会への負担金…298万円
その他社会教育総務に関する経費…725万円(社会教育委員報酬など)
公民館活動に関する経費…3,596万円
文化財保護に関する経費…262万円
体育協会への補助金…400万円
その他社会体育に関する経費…310万円(体育指導委員報酬など)
体育施設の維持管理に関する経費…1,281万円
学校給食費(職員給与など含む)…1億778万円

介護保険事業

事業勘定の歳入は十八億二、五四二万円、そのうち保険料収入が二億六、四一八万円(二四・五%)。歳出は十八億九四五万円、保険給付費が十七億三、〇二〇万円でした。

サービス事業勘定の歳入は七六九万円、歳出は七二二万円。歳出の主なもの、介護予防サービス計画作成委託料五五二万円となりました。

老健施設サービス勘定の歳入は一億一、四三三万円、歳出は一億一、三三二万円。歳出の主なもの、介護サービス事業費、六九二万円でした。

水道事業

歳入は十二億八、八二六万円、そのうち水道使用料が四億八、七九九万円(三七・九%)。歳出は十二億七、三二八万円、丹波・瑞穂地区統合簡易水道整備事業が一億六、五〇四万円、和知地区統合簡易水道整備事業が六、六二四万円でした。

下水道事業

歳入は九億四、三九八万円、歳出は九億三、六八五万円。歳出の主なもの、農業集落排水費が一億八三九万円、公共下水道費が一億一、三五四万円、浄化槽市町村整備推進施設費が九、八五二万円でした。

土地取得

歳入歳出共に五、八九三万円、一般会計からの繰入金と土地購入費として支出しました。

育英資金給付事業

歳入歳出共に二九七万円。歳出の主なもの、大学生十一人に二九八万円、専門学校生一人に十八万円、高校生七人に七十二万円の奨学金を支出しました。

町営バス運行事業

歳入は七、七九二万円、そのうち運賃収入などの事業収入は三、三三五万円(四三・一%)。歳出は七、七八七円で、運行事業費に七、五五二万円を支出しました。

国保京丹波町病院

収益的収支(消費税抜き)は、収入額が八億九七万円、支出額が八億三九二万円、収支差引二九五万円の損失。医療収益は六億四、八三八万円となり、医療費用としての支出は七億五、五六〇万円でした。

平成二十二年度の入院患者数は延べ二万二、七〇二人(前年度比三・四ポイントの減)、外来患者は延べ三万五、九四三人(前年度比〇・四ポイントの減)でした。

商工費

8,401万円

商工総務費(職員給与など)…1,293万円
商工会小規模事業経営支援事業補助金…1,926万円
商工会プレミアム商品券発行事業補助金…26万円
その他商工振興に関する経費…787万円(消費生活グループ活動補助など)
道の駅「和」・山野草の森・アグリパークわちなどの管理委託料…2,939万円
質志鐘乳洞公園管理委託料…920万円
その他観光振興に関する経費…510万円(京都府観光連盟など各機関への負担金など)

土木費

10億913万円

土木総務費…7,957万円(職員給与や各建設促進同盟会への負担金など)
道路台帳整備委託料…194万円
道路の維持管理に関する経費…5,234万円(道路修繕、交通安全施設整備、除雪作業など)
道路改良工事…3億3,706万円
その他道路改良に関する経費…7,572万円(測量設計監理など)
河川総務費(河川維持管理業務委託など)…841万円
河川改良工事(大倉谷川)…650万円
町道町田線木橋町田橋改築事業負担金…4,846万円
畑川ダム整備関連事業に関する経費…7,028万円
都市計画・都市公園整備(須知)に関する経費…8,873万円
下水道事業特別会計への繰出金…2億2,372万円(公共下水道)
町営住宅管理に関する経費…1,640万円(職員給与や設備保守点検管理など)

消防費

4億1,099万円

京都中部広域消防組合負担金…2億4,191万円
消防団の運営、消防施設の維持管理に関する経費…8,632万円
防火水槽設置(5基)…2,203万円
消防自動車購入費…3,796万円(ポンプ車1台、小型ポンプ付積載車3台)
その他消防施設などの改修に関する経費…867万円
全国瞬時警報システム(J-ALERT)整備工事…788万円
防災・災害対策に関する経費…622万円(防災無線電波負担金など)

※1万円未満を四捨五入しているため、合計金額が合わない場合があります。

交通手段確保に関する懇話会が提言 「デマンドバスなどの社会実験で 住民ニーズの検証を」

京丹波町交通手段確保に関する懇話会（中西和之会長、委員14人）が8月26日、「生活交通のあり方と新しいサービスの提供」について寺尾豊爾町長に報告書を提出。報告書では、現状の路線バス方式を維持するために委託方法やサービスレベルを変更する案と、路線バス方式をやめてデマンド交通方式を導入する案が併記され、地域実態に即した生活交通サービスを検証するための社会実験の必要性が示されました。

町は今後、住民ニーズを把握するためのアンケート調査を行い、報告書に沿った形で取り組みを進めていきます。



寺尾町長に報告書を提出する中西会長（役場議場・蒲生）

二十二年年度決算に基づく 健全化判断比率などの状況

地方財政健全化法では、「健全化判断比率」による四つの財政指標と、「資金不足比率」により、地方公共団体の財政状況を判断します。二十二年年度決算に基づく各比率は次のとおりで、これまでの財政健全化対策の効果が表れて全体的に改善傾向にあります。（各指標に算定される会計は「表1」参照）

実質赤字比率

一般会計などの赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

連結実質赤字比率

全会計（財産区会計除く）の赤字額が標準財政規模に占める割合。本町は収支赤字がないので該当なし。

実質公債費比率

一般会計などが負担する公債費（借入金）が標準財政規模に占める割合。算定結果は一七・〇％で、昨年度より一・八ポイント改善しました。

将来負担比率

一般会計などが将来負担すべき実質的な債務が標準財政規模に占める割合。算定結果は一五四・八％で、昨年度より二・八ポイント改善しました。

資金不足比率

資金不足額が公営企業の行う事業規模に占める割合。本町では、国保京丹波町病院・水道・下水道事業の三会計が対象となりますが、各会計で資金不足額がないので該当なし。

用語解説

【標準財政規模】町が一年間に自由に使える財源（お金の）標準的な規模。本町は二十二年年度決算で七十六億七、三六〇万円でした。
【早期健全化基準】基準値を一つでも超えること、自主的な改善努力を行うための早期健全化計画策定や外部監査が義務付けられます。
【財政再生基準】基準値を一つでも超えること、国などが関与して再生が行われるため、町独自施策の展開ができなくなるとともに、財政再生計画策定や外部監査が義務付けられます。

案1 路線バス方式を維持

ダイヤやバス停の変更などを行い、現状の路線バス方式による町営バス運行を維持する。

メリット 現在利用している形式を維持するため、混乱することなくスムーズに移行することが可能である。

デメリット 利用者数が低迷していることから、継続的に見直しやサービスレベルの変更を行っており、問題の解決が難しいことがわかっていく。今後の高齢化の進展などを考慮すると、さらに利用者が減少し、現在よりも苦しい状況となることで解決できない恐れがある。

案2 デマンド交通方式を導入

利用者の要求に応じて運行する

「デマンドバス」を導入する。導入方法としては、「町内全域」か「試験的に一部地域運行」かの議論が必要である。

導入する場合、運行経費の削減ではなく、利便性向上と利用者数の増加を図ることを目的とし、地域を選定する際には、サービス向上の必要性が高い地域、または、利用者や地域組織が協力を申し出ている地域など、導入が容易な地域を優先的に選ぶべきである。

メリット 家の近くまでバスが寄ってくれるなど、これまでよりも高い利便性が得られる可能性がある。現在のひっ迫した需給状況を解決することが期待できる。なお、一部地域であれば、実施しやすい地域を選んで試験運行することができる。また、人の運用の難しさを軽減することができるため導入がしやすい。

デメリット 予約業務などこれまでに以上に人員が必要となることや、デマンド受付および運行調整など人員の運用がより高度化する。そのため実施の難しさが予測される。このことは「T活用型を導入しても解決するものではないので、導入に際しては継続的に検討を行う必要がある。また、利用者にとっては、電話で予約するなどによる

リデマンドを表明する必要があるため、既存の路線バス方式に比べて負担が増大し、混乱が生じる恐れがある。

なお、一部地域であれば導入地域以外は実情が変わらずに問題が解決されないまま残るので、現状でできる改善を継続的に検討し、利便性の向上を図ることが要求される。

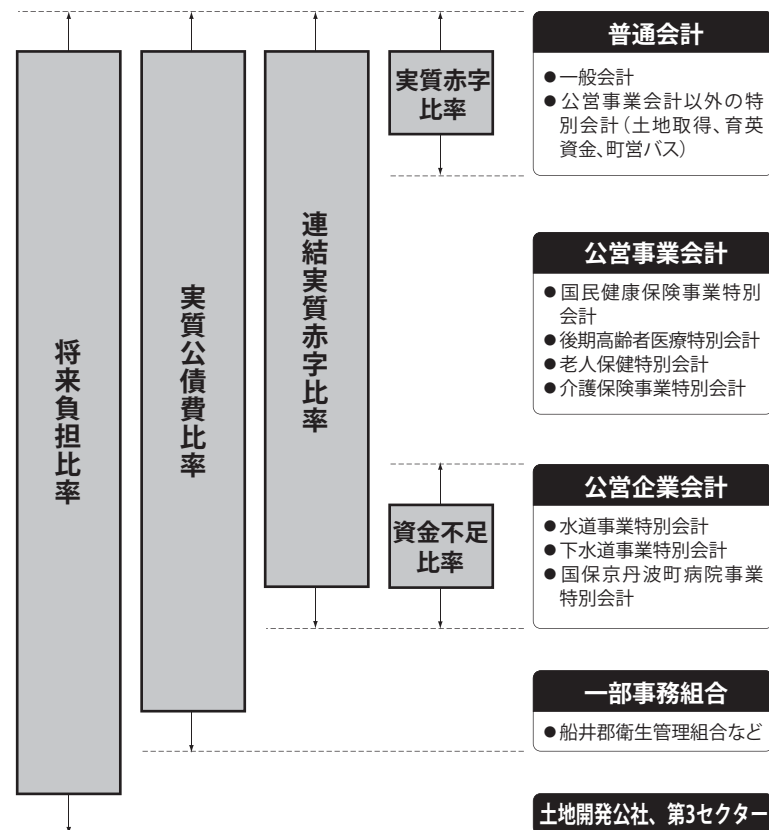
社会実験による検証 地域実態に即応した生活交通サービスを目指して、一部地域で次の社会実験を試行し、検証する必要がある。

・デマンドバスの導入
・買い物バスの運行
・病院、買い物公的施設などへの巡回バスの運行

民間からの支援と協力要請 デマンド交通の運行が実現できても該当しない人や地域が発生するので、利用者ニーズに対応するため、タクシー会社、住民自治組織などによる支援が求められる。また、買い物バス運行に係る支援について、民間への要請を求めることも必要である。

【特集】平成22年度 決算

4つの財政指標の対象となる会計の範囲 [表1]



京丹波町の比率算定結果

| | 実質赤字比率 | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率 | 将来負担比率 |
|---------|--------|----------|---------|--------|
| 算定結果 | — | — | 17.0 | 154.8 |
| 参考 | 21年度 | — | 18.8 | 182.8 |
| | 20年度 | — | 20.3 | 206.0 |
| 早期健全化基準 | 13.84 | 18.84 | 25.0 | 350.0 |
| 財政再生基準 | 20.00 | 35.00 | 35.0 | — |

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

| | 病院事業 | 水道事業 | 下水道事業 |
|---------|-------|------|-------|
| 算定結果 | — | — | — |
| 経営健全化基準 | 20.00 | | |

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。

京丹波の心を伝える 「国民文化祭」と 「食の祭典」の魅力を探る

今秋に京都府で開催される国内最大の文化イベント「国民文化祭」。本町では「魅せる・人形芝居フェスティバル」
と伝えよう人形浄瑠璃のこころ」と、関連事業として「京丹波・食の祭典二〇二一」を開催します。
このシリーズでは、開催に向けて準備を進めている「国民文化祭」と「食の祭典」の魅力を探ります。

最終回 十一月六日、いよいよ本番！

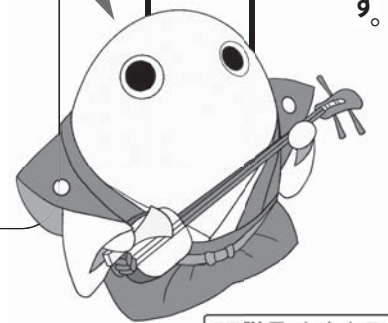
「魅せる・人形芝居フェスティバル」

国民文化祭京丹波町実行委員会
が主体となって準備を進めている「魅
せる・人形芝居フェスティバル」。開催
日当日には全国から十一団体が集結
し、それぞれの地域で受け継がれて
きた魅力ある人形芝居を披露してみ
なさんに感動をお届けします。

また、当日は「京都ふらりー」などの
番組でおなじみのジェフ・バーグラン
ドさんが司会を務めるほか、京丹波町
オリジナルグッズ「浄瑠璃ストラップ」
と「浄瑠璃まゆまる記念シール」など
の配布（先着順、数量限定）、あつぱれ
たんぽ写真コンクール表彰式なども
行います。

みなさんぜひ会場にお越しいた
だき、京丹波町が誇る伝統芸能「和知
人形浄瑠璃」をはじめ、全国各地で息
づく人形芝居の共演をご覧ください。

当日は、臨時バス
などを運行します。
※詳しくは、「お知らせ版」を
ご覧ください。



PR隊長 まゆまる

京丹波町オリジナル「浄瑠璃まゆまる」。
当日は記念シールで登場します。

「食の祭典」

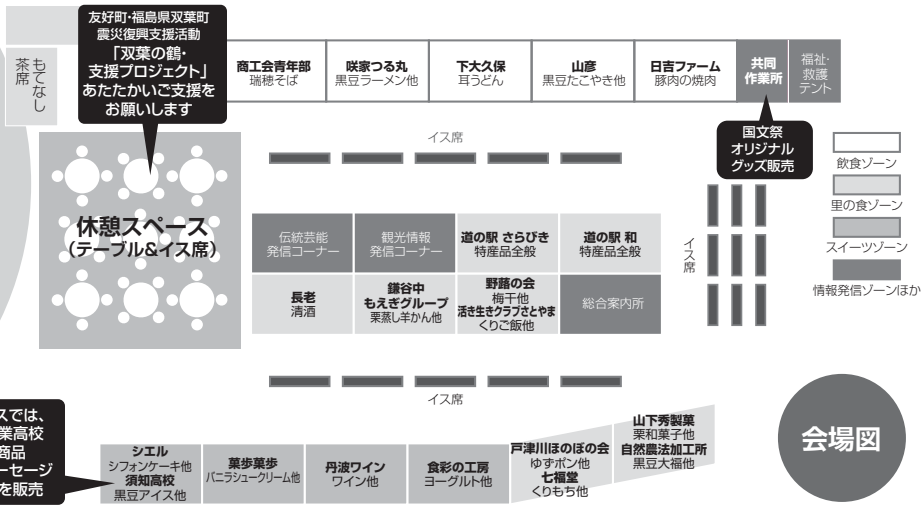
九月十四日に来店団体が参画する
「京丹波・食の祭典二〇二一」実行委
員会（中西英夫委員長）を立ち上げ
て準備を進めてきた「食の祭典」。開
催日当日には、京丹波の食に対する
こだわりや誇りを持った出店者が一
堂に会し、地元産品を使った料理や
加工品、郷土料理などを販売して
もてなします。

ほかにも会場では、食のキャラク
ターのお披露目をはじめ、大型テレ
ビを使った人形芝居フェスティバルの
ライブ中継、もてなし茶席など、多彩
な催しを計画しています。

ご家族やご近所お誘い合わせの上、
みなさんぜひ会場にお越しください。



実行委員会で協議する出店者（和知生涯学習センター・本庄）



会場図

開催日時：11月6日(日) 午前9時～午後3時
開催場所：和知ふれあいセンター駐車場 特設テント

●出店予定者・販売品目

| | | |
|---|--|--|
| 【咲家つる丸】 黒豆ラーメン、黒豆カレー、 そばめしコロッケ | 【商工会青年部】 そば道場 瑞穂そば | 【下大久保虹の村づくりの会】 耳うどん |
| 【山彦】 黒豆たこやき、和知黒入り大判焼 | 【bio sweet's capo capo 菓歩菓歩】 バニラシュークリーム、タルト、 コーヒー、オーガニック商品 | 【生き生きクラブさとやま】 おはぎ、くりご飯、かりんとう、 スティック菓子、うこん飴、黒大豆飴 |
| 【homemade cake siel シエル】 米粉シフォンケーキ、米粉ガトーショコラ、 黒豆パウンドケーキ | 【野蔭の会】 梅干、もち | 【京都府立須知高等学校】 ヨーグルト、アイスクリーム、クッキー、 ソフトサライミソーゼージ(相馬農業高校コラボ商品) |
| 【鎌谷中もえぎグループ企業組合】 すし、栗ごはん、栗蒸ようかん、 ぎんつば、みかさ | 【京都・丹波食彩の工房】 エーミルク、エーヨーグルト、 ミートコロッケ | 【戸津川ほのぼのの会】 ゆず、ゆずポン |
| 【グリーンランドみずほ】 特産品全般 | 【和知ふるさと振興センター】 特産品全般 | 【山下秀製菓】 いが栗、栗どらやき、瑞穂そばだんご |
| 【丹波ワイン】 肉製品、びくる酢、ワインケーキ、ワイン | 【長老(有)】 清酒 | 【(有)日吉ファーム】 豚肉の焼肉 |
| 【七福堂】 くりもち、くりおこわ | 【自然農法加工所】 まきずし、黒豆大福、栗大福 | |

※都合により出店者などが変更になる場合
があります。
※商品が売り切れになり次第、閉店になる
場合があります。

開催日時：11月6日(日) 午前9時～午後5時
開催場所：和知ふれあいセンター

●演目・出演団体

- 「二人三番唄」…知立山車文楽保存会(中新町人形連知立義太夫会)(愛知県)
- 「能勢三番唄」…能勢人形浄瑠璃鹿角座(大阪府)
- 「壱坂観音霊験記・内の段」…相模人形芝居林座(神奈川県)
- 「壱坂観音霊験記・山の段」…相模人形芝居長谷座(神奈川県)
- 「三番叟まわし・箱理し」…阿波木偶箱廻しを復活する会(徳島県)
- 「傾城阿波鳴門・順礼歌の段」…和知人形浄瑠璃会和知小学校(京都府)
- 「戎舞」…南あわじ市立三原中学校 郷土部(兵庫県)
- 「傾城阿波鳴門・順礼歌の段」「傾城阿波鳴門・十郎兵衛内の段」
…阿波人形浄瑠璃芝居ふれあい座(徳島県)
- 「日高川入相花王・渡し場の段」…南あわじ市立南淡中学校 郷土芸能部(兵庫県)
- 「本朝廿四考」…あわ芸座(徳島県)
- 「恋女房染分手綱」…阿波人形浄瑠璃芝居城北座(徳島県)
- 「長老越節義之巻」…和知人形浄瑠璃会和知中学校(京都府)



素敵な出会いを演出し、パートナーづくりを支援する 「出会いサポート事業」

本町では、定住人口増加をはじめ、地域活性化や活力あるまちづくりにつなげることを目的に、少子化対策および次世代育成対策の一環として、結婚・出産・子育ての第一歩となる「出会い」のきっかけづくりを支援する「出会いサポート事業」を開始しました。

■京丹波町ならではの演出で出会いをサポート

日本の未婚率を見ると、二〇〇五年時点で六・五人に一人の割合となっており、現在も上昇傾向にあります。一方で、出生率は一九七〇年代から減少を続けており、このことが本町の定住人口の維持・拡大や地域活性化に影を落とすものとなっています。

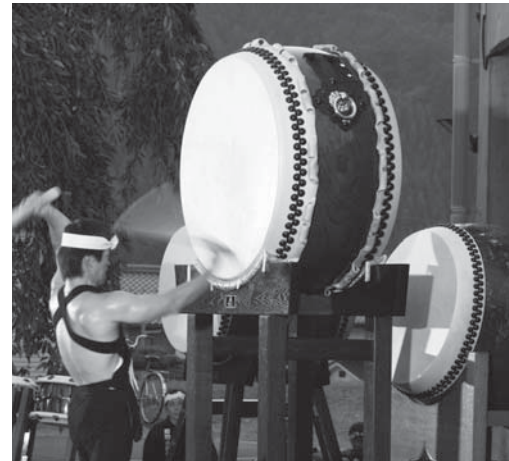
また、昨年七月二十四日の府民交流会で「行政が中心となつて婚活支援に取り組んでもらいたい」との意見が出されたのをはじめ、昨年度の町長と語るつどいにおいても「若者が結婚を前提として出会う機会を町が支援できないか」などの提言もありました。

そこで町は、「出会いサポート事業」を開始し、「出会いの場づくり」をテーマとしたイベントの開催を決定。観光名所の琴滝を幻想的に彩る「冬ほたる」で出会いの場を演出し、「丹波ワインハウス」で地元産品を味わいながら交流を深めた後、「食彩の工房」で協力してスイーツを作るなど、京丹波町ならではの企画を立案し、町観光協会に委託して町内巡りツアーとして準備を進めています。

婚活支援の一環として取り組みを始めた「出会いサポート事業」。少子化対策に向けた息の長い取り組みが新たにスタートしました。

和知太鼓保存会が オープニングフェスティバル 第二部に出演

国民文化祭の初日となる十月二十九日に国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)で開会式・オープニングフェスティバルが開催され、午後一時三十分から同会館イベントホールで行われる第二部ライブステージにおいて、和知太鼓保存会が「こころに響く和太鼓パフォーマンス」を実施します。みなさんご期待ください。



国民文化祭を 盛り上げるための 記念切手を販売中

国民文化祭を盛り上げるための記念切手が製作され、二市一町(亀岡・南丹市、京丹波町)の郵便局で販売されています。九月一日に行われた贈呈式では、篠原郵便局の大田喜久男局長が「記念切手で京丹波町をPRしていただくとともに、国民文化祭を地域で盛り上げていくために活用してください」とあいさつした後、完成した記念切手を寺尾豊爾町長に贈呈しました。

記念切手は、国民文化祭京丹波町実行委員会が亀岡市と南丹市に呼びかけ、郵便事業会社に依頼して作成したもの。「魅せる・人形芝居フェスティバル」のメインテーマである和知人形浄瑠璃などがデザインされており、十一月三十日まで期間、



記念切手を手渡す大田局長(左から2番目)(和知支所・本庄)



販売されている記念切手

「JR和知駅」に 特急列車が停車します

一シート(八十円切手十枚)千二百円で販売されています。

町外から多くの方を迎えるため、町は西日本旅客鉄道株式会社に特急列車の停車を要望し、十一月六日のみ上下線ともに四本停車していただくことになりました。停車時刻などは次のとおりです。で、親せきや知人、友人など多くの方にお伝えいただき、ご利用くださいますようお願いいたします。

また、町営バスの臨時運行なども行いますので、詳しくは「お知らせ版(十月号)」をご覧ください。

特急列車停車時刻表

| 列車名 | 停車 駅 | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 福知山駅発 | 綾部駅発 | 和知駅発 | 園部駅着 | 亀岡駅着 | 京都駅着 |
| きのさき10号 | 9:47 | 9:57 | 10:15 | 10:37 | 10:49 | 11:06 |
| きのさき14号 | 12:42 | 12:59 | 13:16 | 13:36 | 13:48 | 14:05 |
| はしだて4号 | 14:40 | 14:59 | 15:15 | 15:35 | 15:47 | 16:05 |
| きのさき18号 | 16:42 | 16:59 | 17:15 | 17:37 | 17:49 | 18:08 |

| 列車名 | 停車 駅 | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 京都駅発 | 亀岡駅発 | 園部駅発 | 和知駅発 | 綾部駅着 | 福知山駅着 |
| きのさき1号 | 8:51 | 9:09 | 9:21 | 9:41 | 9:56 | 10:08 |
| はしだて3号 | 10:25 | 10:43 | 10:55 | 11:16 | 11:31 | 11:44 |
| はしだて5号 | 12:25 | 12:43 | 12:55 | 13:16 | 13:32 | 13:48 |
| きのさき9号 | 16:25 | 16:43 | 16:54 | 17:15 | 17:31 | 17:43 |

成功させよう!「第26回国民文化祭・京都2011」

【期間】10月29日(土)~11月6日(日)

【問】国民文化祭に関しては 教育委員会 社会教育課 ☎84-0028
食の祭典に関しては 産業振興課 ☎82-3808

〜二〇一冬 素敵な出会いを京丹波で〜 冬ほたるの@とじきめき☆ツアー

素敵な出会いと、そこから育まれる愛情。京丹波町を舞台に繰り広げられる夢のようなひとときの中で、これからの人生を共に歩む運命の人を見つけてみませんか。

参加者
募集中!

日 時 12月4日(日) 午前9時45分~午後6時15分

内 容 [午前]冬ほたる演出作業の手伝い
[午後]①丹波ワインハウスでパーティー(会食、ゲームなど)
②食彩の工房でスイーツ作り
③冬ほたるの試験点灯を見物

募集人員 20歳以上の男女20名程度 *独身者のみ、先着順。

参加費 男女共 3,500円

募集期限 11月20日(日)

申込方法 住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入し、郵送かFAXでお申込みください。

京丹波町観光協会事務局
〒622-0213 京都府船井郡京丹波町須知色紙田3番地5
TEL.0771-89-1717 FAX.0771-89-1713



京丹波町職員の給与の状況を公表します

京丹波町職員の給与は、「京丹波町職員の給与に関する条例」など関係諸規定の定めるところにより支給されています。本年度における職員の給与などの状況について、広く町民のみなさんに知っていただくため、そのあらましをお知らせします。なお、ここに公表する職員の給与は、いわゆる「手取り額」ではなく、すべて税金や社会保険料などを差し引く前の額です。

【第5表】職員の平均給料月額・平均年齢・平均経験年数(各年4月1日現在)

| 区分 | 一般行政職 | | | 技能労務職 | | |
|--------|----------|--------|--------|----------|--------|--------|
| | 平均給料月額 | 平均年齢 | 平均経験年数 | 平均給料月額 | 平均年齢 | 平均経験年数 |
| 平成23年度 | 297,600円 | 41歳 8月 | 20年 6月 | 269,000円 | 51歳 8月 | 25年 8月 |
| 平成22年度 | 296,100円 | 41歳10月 | 20年 6月 | 255,700円 | 52歳11月 | 26年 5月 |

【第6表】職員の初任給の状況(一般行政職:平成23年4月1日現在)

一般行政職の初任給および採用2年経過日の給料月額は、第6表のとおりです。

| 区分 | 初任給 | | | 採用2年経過日の給料月額 | | |
|------|----------|----------|----------|--------------|----------|----------|
| | 大学卒 | 短大卒 | 高校卒 | 大学卒 | 短大卒 | 高校卒 |
| 京丹波町 | 172,200円 | 152,800円 | 140,100円 | 184,200円 | 164,300円 | 148,500円 |
| 国 | 172,200円 | 152,800円 | 140,100円 | 184,200円 | 164,300円 | 148,500円 |

注)平成19年度から22年度までは昇給抑制措置が講じられてきました。

【第7表】職員手当の状況(平成23年4月1日現在)

| 区分 | | 京丹波町 | 国 |
|------|-------------------------|--|-------|
| 扶養手当 | 配偶者 | 13,000円 | 本町と同じ |
| | 配偶者以外の扶養親族1人につき | 6,500円 | |
| | 職員に配偶者がいない場合はそのうち1人について | 11,000円 | |
| | 16歳から22歳までの子の加算(1人につき) | 5,000円加算 | |
| 住居手当 | 借家 | 家賃額に応じて27,000円が支給限度 | 本町と同じ |
| 通勤手当 | 交通機関利用者 | 運賃など相当額(50,000円が支給限度) | 本町と同じ |
| | 交通用具利用者 | 片道2km以上で5kmごとに定める額(60km以上24,500円が支給限度) | 本町と同じ |

期末勤勉手当(平成23年度)

| 区分 | 京丹波町の支給率 | | | 国の支給率 | | |
|------|----------|---------|---------|--------|-------|---|
| | 期末手当 | 勤勉手当 | 計 | 期末手当 | 勤勉手当 | 計 |
| 6月期 | 一般職 | 1.225月分 | 0.675月分 | 1.9月分 | 本町と同じ | |
| | 管理職 | 1.025月分 | 0.875月分 | | | |
| 12月期 | 一般職 | 1.375月分 | 0.675月分 | 2.05月分 | | |
| | 管理職 | 1.175月分 | 0.875月分 | | | |
| 計 | 一般職 | 2.6月分 | 1.35月分 | 3.95月分 | | |
| | 管理職 | 2.2月分 | 1.75月分 | | | |

注)職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

退職手当

| 区分 | 京丹波町 | | 国 | |
|--------|----------------------|---------|-------|------|
| | 勤続 | 自己都合 | 勤続・定年 | 自己都合 |
| 勤続20年 | 23.50月分 | 30.55月分 | 本町と同じ | |
| 勤続25年 | 33.50月分 | 41.34月分 | | |
| 勤続35年 | 47.50月分 | 59.28月分 | | |
| 最高限度額 | 59.28月分 | 59.28月分 | | |
| その他の加算 | 定年前早期退職特別措置(2~20%加算) | | | |

注)京丹波町は、京都府内のほとんどの市町村が加入している「京都市町村職員退職手当組合」の条例に基づいています。

【第9表】給与などの削減措置などの状況

現在の厳しい財政状況を考慮し、臨時、緊急の措置として次のとおり削減措置などを講じています。

| 職員区分 | 措置内容 | 施行期日 |
|------------------|--|-----------|
| 町長 副町長 教育長 | 給料・期末手当 10%減額 | 平成18~23年度 |
| 特別職 議会議員 | ・議員が町の附属機関の委員などに就任した場合に受ける報酬の廃止 ・本会議および委員会出席における費用弁償の廃止 | 平成20年7月から |
| 一般職 管理職 | 管理職手当 10%減額 | 平成19~23年度 |
| 特別職・一般職 全職員 | 旅費支給基準の見直し ・府内出張の日当廃止 ・借上車賃単価の見直し | 平成19年度から |

注)時間外勤務手当の抑制のため、「ノーマルデー」の導入や、休日出勤・代休制度の見直しを図っています。

【第8表】特別職の報酬などの状況(平成23年度)

| 区分 | 給料月額・支給率 | | |
|------|------------|-------------------------------|----------------|
| 給料 | 町長 | 10%減額後 675,000円 減額前(750,000円) | |
| | 副町長 | 10%減額後 558,000円 減額前(620,000円) | |
| | 教育長 | 10%減額後 504,000円 減額前(560,000円) | |
| 報酬 | 議長 | 300,000円 | |
| | 副議長 | 230,000円 | |
| | 議員 | 210,000円 | |
| 期末手当 | 町長・副町長・教育長 | 6月期 | 1.4月分(10%減額支給) |
| | | 12月期 | 1.5月分(10%減額支給) |
| | | 計 | 2.9月分(10%減額支給) |
| | 議長・副議長・議員 | 6月期 | 1.4月分 |
| | | 12月期 | 1.5月分 |
| | | 計 | 2.9月分 |

1 人件費の状況

平成22年度決算(普通会計)における人件費および人件費率は次のとおりです。なお、この人件費には、特別職に支給された給与および報酬を含みます。

【第1表】人件費の状況(平成22年度:普通会計決算)

| 区分 | 住民基本台帳人口 | 歳出額(A) | 実質収支 | 人件費(B) | 人件費率(B/A)% |
|--------|---------------------------|---------------|-------------|--------------|------------|
| 平成22年度 | (平成23年3月31日現在) 16,399人 | 127億9,697万2千円 | 6億8,251万8千円 | 17億1,398万3千円 | 13.39% |

注)①普通会計とは、一般会計・町営バス特別会計・土地取得特別会計・育英資金給付事業特別会計の合計を指します。
②実質収支とは、歳入歳出差引額から、翌年度に繰り越された事業に充当すべき財源を除いた決算額をいいます。

2 職員給与費の状況

平成23年度当初予算(普通会計)に計上された一般職員の給与費および一人当たりの給与費は第2表のとおりです。

【第2表】職員給与の状況(平成23年度:普通会計当初予算・一般職員給のみ)

| 区分 | 職員数(A) | 給料 | 職員手当(期末・勤勉手当を含む) | 合計(B) | 一人当たりの給与費(B/A) |
|--------|--------|-------------|------------------|--------------|----------------|
| 平成23年度 | 210人 | 7億2,139万3千円 | 3億6,479万9千円 | 10億8,619万2千円 | 517万2千円 |

【第3表】部門別職員数の推移

| 区分 | 職員数(人) | 平成22年度 | 平成23年度 | 増減 |
|-------------------|--------|--------|--------|----|
| | | 議会 | 3 | 3 |
| 一般行政 (福祉関係を除く) | 総務 | 56 | 54 | △2 |
| | 税務 | 14 | 14 | 0 |
| | 農林水産 | 16 | 17 | 1 |
| | 商工 | 2 | 2 | 0 |
| | 土木 | 13 | 15 | 2 |
| | 小計 | 104 | 105 | 1 |
| 福祉関係 | 民生 | 53 | 50 | △3 |
| | 衛生 | 17 | 19 | 2 |
| | 小計 | 70 | 69 | △1 |
| 一般行政計 | 174 | 174 | 0 | |
| 特別行政 | 教育 | 32 | 30 | △2 |
| | 小計 | 32 | 30 | △2 |
| 公営企業 など | 病院 | 48 | 48 | 0 |
| | 水道 | 9 | 9 | 0 |
| | 下水道 | 5 | 5 | 0 |
| | その他 | 18 | 18 | 0 |
| 小計 | 80 | 80 | 0 | |
| 総合計 | 286 | 284 | △2 | |

(平成23年度地方公共団体定員管理調査より抜粋)

*職員数は、一般職に属する職員と常勤の教育長を合わせたものです。(地方公務員の身分のある退職者や派遣職員も含みます)

【第4表】級別職員数の状況

(平成23年4月1日現在・行政職給料表の適用を受ける職員)

一般行政職などの給料月額は、6の級で構成される行政職給料表を適用することにより支給されています。それぞれの級の標準的な職務内容、職員数および構成比は第4表のとおりです。

(医師、医療技術員、看護師などは、医療職給料表(一)(二)(三)を適用しています)

| 区分 | 標準的な職務内容 | 職員数 | 構成比 |
|----|---------------|------|--------|
| 1級 | 主事補・技師補・主事・技師 | 25人 | 10.78% |
| 2級 | 主事・技師 | 12人 | 5.17% |
| 3級 | 主査・係長・主任 | 131人 | 56.47% |
| 4級 | 課長補佐・主幹 | 40人 | 17.24% |
| 5級 | 課長・会計管理者 | 20人 | 8.62% |
| 6級 | 参事・総括課長 | 4人 | 1.72% |
| 合計 | | 232人 | 100% |

注)①職員数は、「行政職給料表」の適用を受ける職員で、給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。

②標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する標準的な職務です。

『がん検診のすすめ』

このコーナーは、町立病院診療所の医師や専門職員がみなさんにお届けする健康情報コーナーです。今回の担当は和知診療所の永原秀剛先生。早期発見と早期治療につながる「がん検診の大切さ」についてのお話です。

日 本人の死亡原因の一番は「がん」であり、その数は増加の一途をたどっています。この深刻な事態に対応するため、国は二〇〇七年に「がん対策推進基本計画」を策定し、その中で「がん検診の受診率を五年以内に五〇%以上にする」という目標を掲げられました。しかし、内閣府が行った「がん対策に関する世論調査」によると、約九五%の人が「がん検診は重要だと思ふ」と回答する一方で、半数ほどの人が「これまでがん検診を受けたことがない」と答えており、実際のところがん検診の普及はまだ十分とはいえない状況です。

■がん検診で「早期発見」「早期治療」を

がんは早く見つければ治療が容易なのですが、発見が遅れると命に関わります。特に強調したいのは、「定期的に病院に受診しているからがん検診は受けなくても大丈夫」と思われている方が多くありますが、それは誤解だということです。定期外来で行う採血検査や尿検査、レントゲンなどでは、患者の病気(糖尿病や高血圧など)の状態を把握することはできません。

このことを十分知っていただき、主治医の先生ともよく相談して積極的にがん検診を受診してください。



ながはら ひでたけ
内科医師 永原 秀剛先生
(和知診療所)

和知診療所では、毎週木曜日の午後五時三十分から七時まで夜間診療を行っています。
☎ 84-11112

子どもたちが楽しむ秋の恒例行事

■体育祭・運動会

九月十五日と十六日に町立中学校の体育祭、九月十七日と十八日に町立小学校の運動会が各校で開催されました。



全員リレーで息の合ったバトンパスを見せる蒲生野中の生徒(蒲生野中学校・蒲生)

蒲生野中学校の体育祭では、全員リレーや綱取り競技、四人五脚リレーなどが行われ、生徒たちはチーム優勝目指して奮闘していました。また、九月十八日には瑞穂小



親子競技の「レッツGOGO!タイフーン」で楽しむわちエンジェルの園児と保護者(わちエンジェル・大倉)

学校が初の運動会を開催。はじめに井尻常夫校長が「六年生を中心に新しい伝統づくりを目指すとともに、瑞穂小学校の新しい校章旗のもと、一人ひとりが輝く運動会にしましょう」と開会あいさつをし、続いて児童代表の中南皓太さんが「団結」「全力」「努力」のスローガンのもと、記念すべき瑞穂小学校第一回目の運動会が良いものになるようがんばりましょう」と決意の言葉を述べました。その後、児童たちは日ごろの練習成果を発揮し、チームワークを生かして全力で競技に臨んでいました。



「50mハードル」競走に出場する瑞穂小の児童(瑞穂小学校・橋爪)

和知小児童が陶器づくりに挑戦

■南丹美術工芸パートナーズスクール

「南丹美術工芸パートナーズスクール事業」の取り組みが九月二十二日に行われ、和知小学校の五年生二十人が京都伝統工芸大学の卒業生から陶芸を学びました。

同事業は、小学生が専門家から伝統工芸や技法などを教わることで、美術工芸教育の推進を図ることを目的とするもの。児童たちは、作り方の手順などを教わった後、事前に準備しておいた下絵に基づき、コップやマグカップなど思い思いの作品をていねいに作り上

げていました。なお、完成した作品は、十月二十九日から十一月六日に南丹市国際交流会館で開催される「南丹美術工芸教育展」において展示されます。



下絵を参考に陶器づくりに励む児童たち(和知小学校・本庄)

実地研修で京丹波町の農業技術を学ぶ

■農商工連携等人材育成のための実地研修会

九月二十三日、農商工連携等人材育成のための実地研修会(京都府立大学大学院生命環境科学研究科主催)が町内で行われ、受講生約三十人が農作業などを体験しました。

同研修会は、農商工連携に積極的に取り組もうとする人材の発掘や育成を目的に、連続講座として講義と実地研修を行うもの。今回は実地研修の一環として、安井区と塩田谷区の有志で組織する農事組合法人「京丹波ほたるの里」の農場で紫ずきんの収穫作業を体験したのをはじめ、ネギの水耕栽培に



紫ずきんの特徴などの説明を受ける受講生(安井区内)

取り組む「オアシスランド」や「食彩の工房」を見学するなど、受講生らは熱心に本町の農業技術を学んでいました。

深刻化する獣害対策について学ぶ

■獣害対策講習会と彼岸花を見よう

九月二十五日、広野・大瀬活性化委員会が「獣害対策講習会と彼岸花を見よう」を開催し、地域住民ら約三十人が参加しました。

この取り組みは、七月十六日に植え付けた彼岸花を見ながら地域住民が交流を深めるとともに、深刻化する獣害対策について学ぶことを目的に実施。参加者たちは、広野公民館で京都府南丹広域振興局の片岡未裕希さんから獣害被害の実情と効果的な対策などについての講習を受けた後、威嚇用の電動銃やロケット花火などの扱い方を教わりました。



電動銃の扱い方を教わる参加者(広野区内)

講習が終わると、参加者たちは彼岸花が咲き乱れる田んぼのあぜに移動し、和気あいあいとした雰囲気の中で地元産米を使った鹿力レーを調理しておいしそうに味わっていました。

自然を満喫する音楽イベント

■和音楽

九月二十五日、野外音楽イベント「和音楽」(同実行委員会主催)が農林業体験公園・アグリパークわちで行われ、町内外から訪れた多くの人たちでにぎわいました。

この日は、和知太鼓保存会が勇壮な太鼓を響かせてオーブニング

を飾った後、村上左矢加さんら若手ミュージシャンによるライブステージなどを実施。今回は新企画として、地元産の食材を使った「T級グルメコンテスト」(船井青年会議所主催)が開催され、瑞穂そばや松茸煮、ハタケシメジを使った焼きパスタなどが並び、来場者は秋の味覚に舌鼓をうちながら、思い



多くの人でにぎわう会場(アグリパークわち・長瀬)

友好町・双葉町を元気づけるために

■交流・支援団が避難所を訪問

避難生活が長期化する友好町・双葉町の人たちを元気づけようと、町スポーツ少年団の奥田健次本部長や大西治社会教育委員ら六人が「交流・支援団」を結成し、避難所の旧騎西高校(埼玉県加須市)とリステル猪苗代(福島県猪苗代町)を訪問しました。

今回の訪問は、同少年団および町内の小学校、幼稚園の子どもたちが丹精込めて育てたジャガイモ(約百キ)や応援メッセージ、社会教育委員が取り組んでいる「双葉の鶴」(千羽鶴四千五百羽)を届けることを目的に実施。同支援団は九月六日に旧騎西高校を訪問し、

井戸川克隆町長に支援物資などを手渡した後、石けんデコパージュやボン吉を使ったレクリエーションを行い、双葉町のみなさんと交流を深めました。

また、七日にはリステル猪苗代に移動して同様のレクリエーション活動を展開し、翌八日に本町に帰着。役場前で行われた帰着式で奥田本部長は「食事や寝るところの問題など、現地に行くことでわかることが多くありました。これからも町民のみなさんと共に考え、そして多くの方々との協力をいただきながら、さまざまな形での支援に取り組んでいきたいと思いま



折り鶴とメッセージカードを詰めたカプセルが出てくるボン吉で楽しむ子どもたち(旧騎西高校・加須市)

す」と今後の決意を交えてあいさつしました。

百歳の長寿を祝う

■敬老祝賀訪問

百歳の長寿をお祝いする「敬老祝賀訪問」が九月二十日に行われ、寺尾豊爾町長らが本年度に百歳を迎える町民三人の自宅などを訪問しました。

同訪問では、はじめに寺尾町長が町からの祝状と祝品を手渡した後、京都府南丹保健所の繁田正子



寺尾町長から祝状を受けとる三嶋さん

義援金などの受付状況

東日本大震災への支援として取り組んでいる「義援金」と、友好町・福島県双葉町への「復興支援募金」の受付状況をお知らせします。

| 受付金額 | |
|--------|------------|
| 義援金 | 8,450,385円 |
| 復興支援募金 | 4,255,701円 |

*平成23年9月30日現在



切り取った絵柄を石けんに貼り付けていく「石けんデコパージュ」を楽しむ双葉町の人たち

わたしたちの町

| | |
|-----------------|------------|
| 人口 | 16,482(-9) |
| 男 | 7,772(-11) |
| 女 | 8,710(+2) |
| 世帯数 | 6,461(+6) |
| 10月1日現在/()は前月比 | |



秋の丹波路を駆け抜ける

「2011京都丹波ロードレース」 を開催します

京丹波町の秋の一大イベントとして毎年開催している「京都丹波ロードレース」。

今回から新たに京丹波町体育協会が主催に参画し、より充実した内容で取り組みを進めています。

大会当日には約3,400人のランナーが集い、彩り豊かに紅葉した秋色の景色を眺めながら丹波路を駆け抜けますので、コース沿からの声援などにご協力いただきますようお願いいたします。

また、発着点である丹波自然運動公園では、来園されるみなさんに楽しんでいただけるよう「うまいもの市」や「菊花展」を開催します。

ご家族や友人などお誘い合わせで来園いただき、深まりゆく秋の気配を感じながら楽しいひとときをお過ごしください。

日 時 11月3日(祝・木) ※雨天決行

選手受付：午前8時30分～10時

スタート：《3km》午前10時20分 《5km》午前10時40分

《10km》午前10時50分 《ハーフ》午前11時

発着点 京都府立丹波自然運動公園

主催 京丹波町、船井郡陸上競技協会、京丹波町体育協会、
京都府立丹波自然運動公園

できるだけ多くの方に参加していただけるよう、事前PRの一環として4回シリーズで掲載してきた「国民文化祭」と「食の祭典」。開催日当日まで1か月を切る中、町内各所では祭りの機運を盛り上げるためののぼり旗が立ち並び、各実行委員会を主体にさまざまな取り組みが展開されています。

広報紙で祭りの魅力をどこまでお伝えすることができたか不安は残りますが、町民のみなさんの記憶に深く刻み込まれ、そして京丹波町の歴史を飾る出来事として語り継がれる催しとなるよう祈念するとともに、編集子として取材に精一杯励みますので写真撮影やインタビューなどへのご協力をよろしくお願ひします。
(K)

編集後記

うまいもの市 菊花展

開催時間 午前10時～午後2時

開催場所 丹波自然運動公園中央広場

「うまいもの市」では、地元で採れた農産物や特産品をはじめ、秋の味覚が満喫できる旬の食材をふんだんに使った料理などを販売。

「菊花展」は10月22日(土)～11月6日(日)までの期間で開催し、菊で作った五重塔や菊愛好家が丹精込めて育てたさまざまな種類の菊を展示します。

